

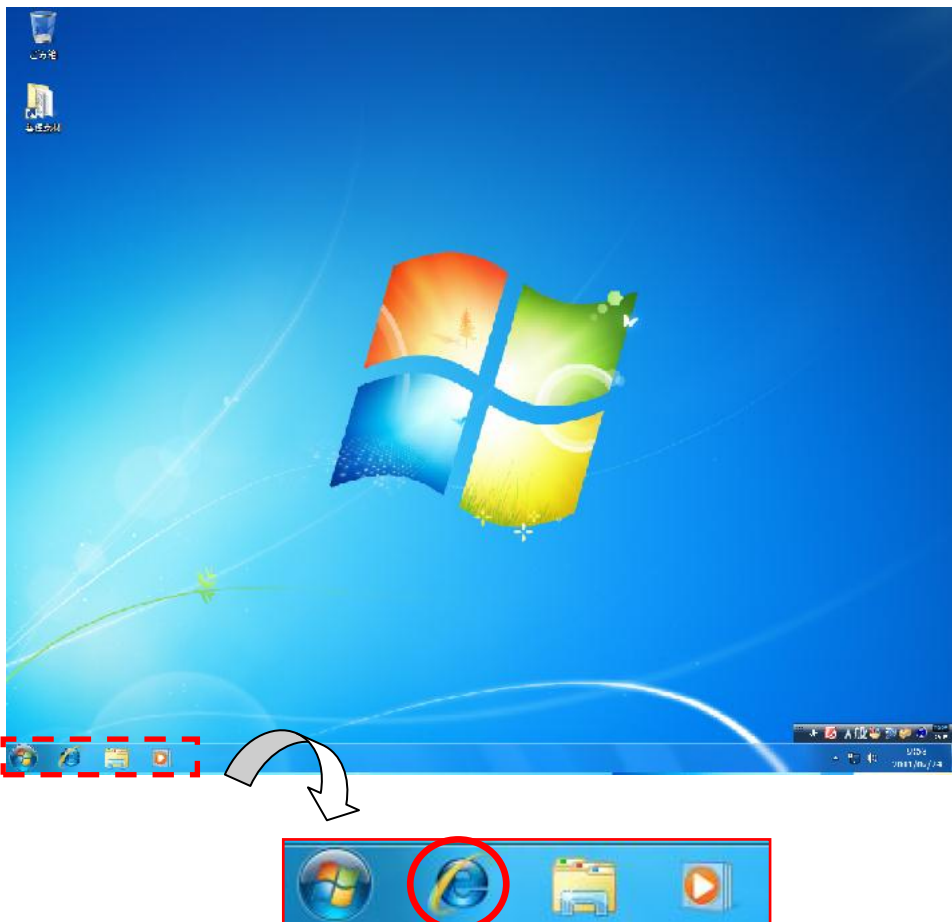
10. Web ページを見よう

インターネット上には、WWW（World Wide Web ワールド・ワイド・ウェブ）とよばれる、巨大な情報の連なりが構築されています。Web とはクモの巣のことで、WWW はクモの巣のように張り巡らされた情報網という意味です。巨大な情報の連なりは相互に行き来ができるように連携した状態で構築されています。この連携を「リンク」と呼びます。巨大な WWW を構成している情報の最小単位（後述の「Web ブラウザ」で表示される単位）は「Web ページ」と呼ばれています。

1. Web ブラウザの起動と終了

Web ページを閲覧するためのソフトウェアを Web ブラウザといいます。情報科学室には Web ブラウザとして、Internet Explorer（以下、「IE」という。）を準備しています。IE を使って Web ページを閲覧するなど、インターネット上の情報にアクセスすることができます。

Web ブラウザの起動



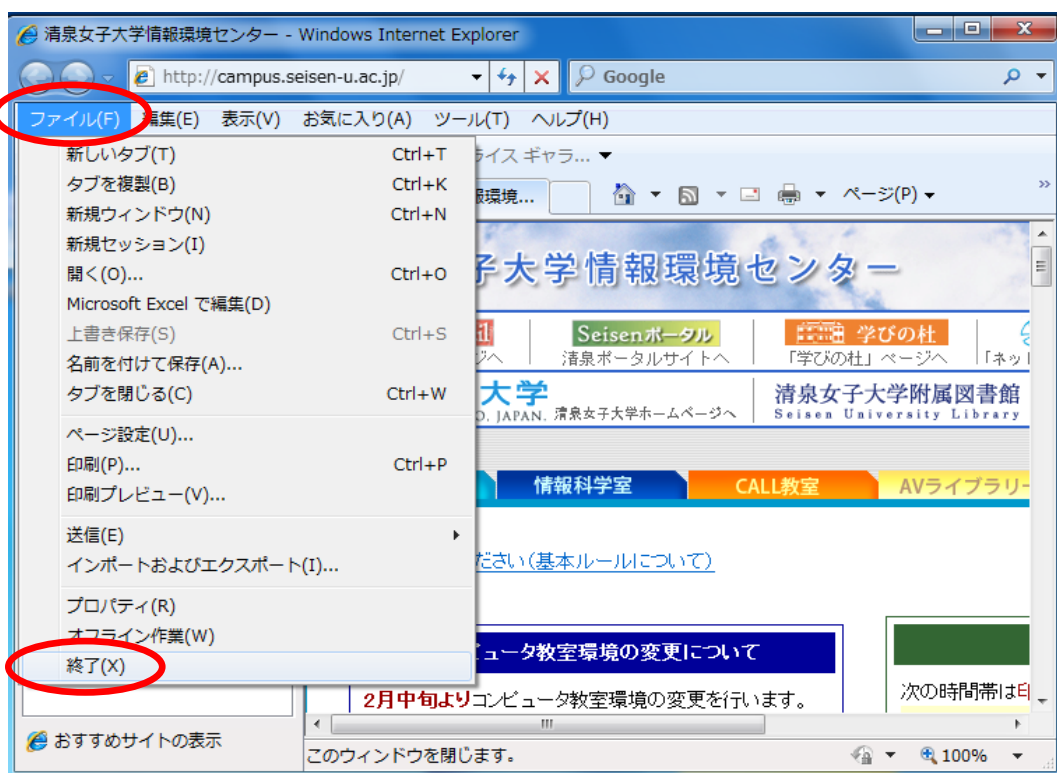
- ① ログオンをします。
- ② 画面左下の「Internet Explorer」ボタンを押します。
- ③ IE が起動し、学校のパソコンでは大学所定のトップページが表示されます。

Web ブラウザの終了

Web ブラウザを終了するには、ウィンドウ右上の [クローズボタン] をクリックします。



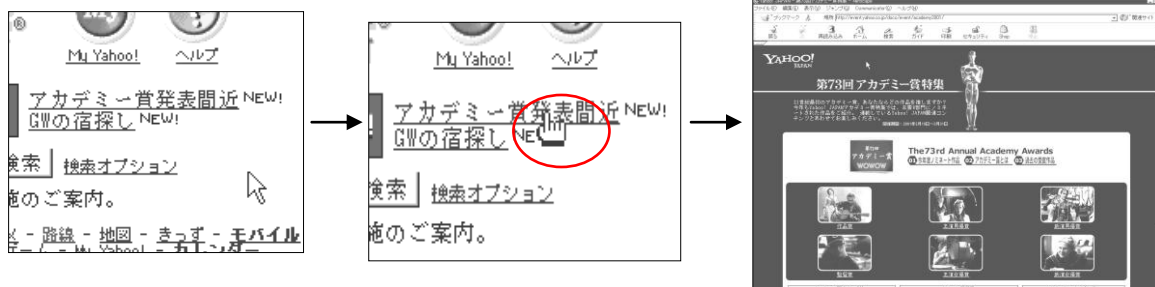
ウィンドウ上部のメニューの「ファイル」→「終了」をクリックすることでも終了できます。




2. リンクをたどって Web ページを見る


Web ページ中に設定されたリンクをたどることにより、リンク先の Web ページを表示させて、関連する情報を入手することができます。

マウス・ポインタを画像や文字（通常、青い下線が引かれている部分）に合わせてみて、ポインタが手の形になると、そこにはリンクが張られています。これをクリックすると、リンク先として指定された Web ページや画像が表示されます。特に情報収集が目的であればリンクをたどってみることをお勧めします。





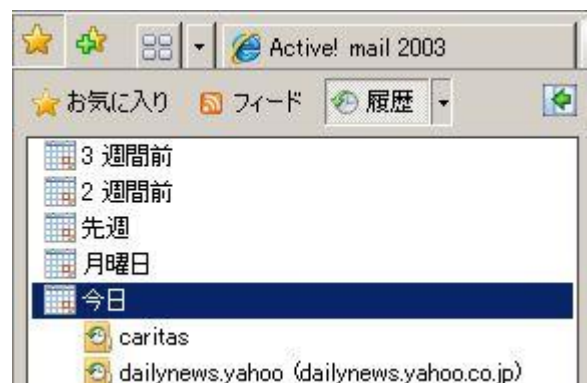
ページの戻り方、進み方

リンク先のリンクへ・・・と進んでいくうちに元の画面に戻りたくなったり、リンク先に進んだが関係ないページであったという場合には、画面上部のツールバーの戻るボタン  をクリックして、目的の Web ページまで戻ってください。

もう一度前の画面が見たい場合は、進むボタン  をクリックしてください。

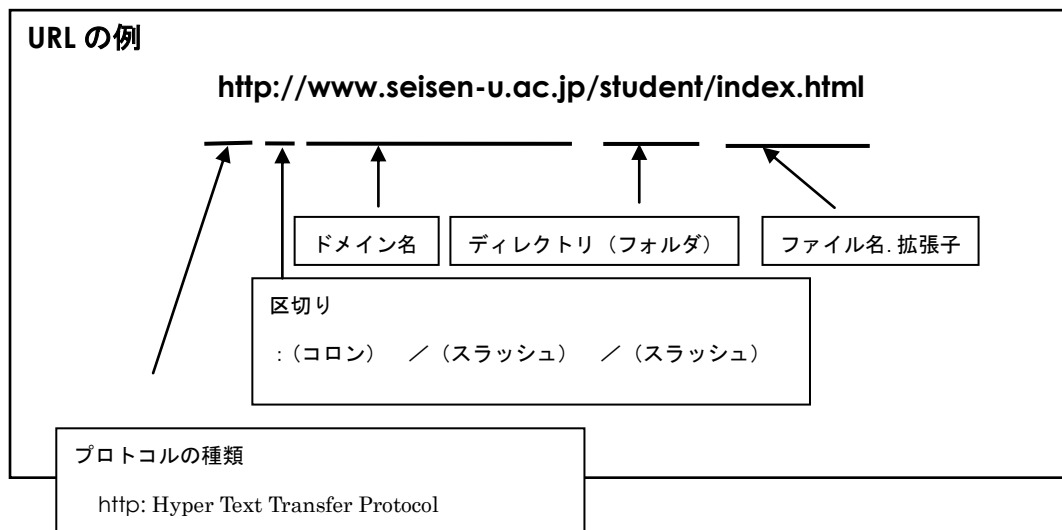
あまりにも先へ進みすぎると、途中、ボタンの色が薄くなって、戻ったり、進んだりすることができなくなることがあります。この場合は履歴機能を使うとよいでしょう。この方法は、一つずつ戻るのが面倒な場合にも使えます。

メニューから「履歴」ボタン  をクリックする。または、「戻る」ボタン  を右クリックします。履歴が表示されたら、見たいページをクリックしてください。そのページが表示されます。




3. URL を入力して Web ページを閲覧する

Web ページには、各ページごとに住所のようなものが付けられています。これを「URL (ユー・アール・エル : Uniform Resource Locator)」、あるいは「Web ページ・アドレス」といいます。



Web ページの URL がわかっている場合には、これを直接入力することで、Web ページを表示させることができます。

① Web ブラウザ画面上部のアドレスの欄に、目的の Web ページの URL を入力してください。1 文字でも入力ミスがあると表示されません。URL は、IME2010 ツールバーの入力モードを「半角英数」にして入力してください。

② **Enter** キーを押してください。あるいはアドレス欄の右端についている「移動」ボタン  をクリックすると、目的の Web ページが表示されます。



【URL の入力によく使うキー】

記号	記号の読み	使うキー
:	コロン	け のキー
/	スラッシュ	め のキー
.	ドット	る (ピリオド) のキー
~	チルダ	Shift + へ のキー
_	アンダースコア	Shift + ろ のキー